

秋田県考古学関係文献抄録（５）—陶磁器・焼き物とその窯跡—

利部 修*

秋田県には数多くの城館が存在する。城館に関する発掘調査では、中近世の陶磁器や土製品などが出土しており、報告書の中には少なからずそれらの記述がみられるし、詳しく取りあげてあるものもある。筆者は先に秋田県考古学関係文献抄録（４）において、城館・防御性集落・城柵を取りあげそれらの報告書を集成してある。本文ではその重複を避けている。また県・市・町・村史や、同文化財に関する書籍に単発的に見られる記述も割愛している。

〈1926（昭和元）年～2005（平成17）年〉

- 1926. 7. 山東庵「八橋人形」『秋田考古会々誌』第一巻第四号 秋田考古会
- 1953. 8. 秋田県教育委員会「経壺外二点」『教育秋田』第49号
- 1954. 12. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財—白岩焼角皿」『教育秋田』第65号
- 1955. 6. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財—黄瀬戸小皿」『教育秋田』第71号
- 1956. 小野正人「陶土考その他」『秋田考古学』第四号 秋田考古学協会
- 1956. 小野正人「寺内焼・八橋焼など」『秋田考古学』第五号 秋田考古学協会
- 1956. 11. 小野正人「秋田県の文化財—緑園作秋田万古蓮急須 緑園作秋田万古緑釉蓮湯ざまし」『教育秋田』第88号 秋田県教育委員会
- 1957. 1. 小野正人「窯器記銘の変遷」『秋田考古学』第六号 秋田考古学協会
- 1957. 5. 嵯峨勘左衛門「心像の運七窯について」『秋田考古学』第七号 秋田考古学協会
- 1957. 5. 小野正人「羽後の出土陶片考（一）」『秋田考古学』第七号 秋田考古学協会
- 1957. 9. 小野正人「羽後の出土陶片考（二）」『秋田考古学』第8号 秋田考古学協会
- 1958. 2. 嵯峨勘左衛門「楯岡焼について」『秋田考古学』第9号 秋田考古学協会
- 1958. 2. 小野正人「羽後出土の陶片考（三）」『秋田考古学』第9号 秋田考古学協会
- 1958. 4. 武茂信雄「阿仁水無窯について」『出羽路』第2号 秋田県文化財保護協会
- 1958. 7. 石田吉四郎「鳥海山麓の上代壺—日本窯芸の特質と信楽陶—」『出羽路』第3号 秋田県文化財保護協会
- 1958. 9. 小野「秋田県の文化財—染付壺 道三作 一箇」『教育秋田』第110号 秋田県教育委員会
- 1959. 3. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財—民芸“水注”（五城目瀬戸座製）一箇」『教育秋田』第116号
- 1959. 4. 嵯峨勘左衛門「松本運七心像来住の経緯と心像試焼窯跡第四号と遺品の発見」『秋田考古学』秋田考古学協会
- 1959. 4. 小野正人「館址出土の陶片について—羽後出土の陶片考（承前）—」『秋田考古学』第12号 秋田考古学協会
- 1959. 12. 加藤高士「一出土品に因る豊島館址考」『秋田考古学』第13号 秋田考古学協会
- 1960. 7. 小野正人「羽後出土の陶片考（承前）」『秋田考古学』第15号 秋田考古学協会

* 秋田県埋蔵文化財センター南調査課主任学芸主事兼調査班長

1961. 6. 小野「秋田県の文化財—白岩焼」『教育秋田』第143号 秋田県教育委員会
1961. 12. 小野「秋田県の文化財—染付磁器荒川尻焼大皿」『教育秋田』第149号 秋田県教育委員会
1962. 3. 小野正人「秋田県の文化財—史跡 心像市道の窯址」『教育秋田』第152号 秋田県教育委員会
1963. 7. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財—考古資料 灰釉牡丹文瓶子 一ヶ」『教育秋田』第168号
1963. 11. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財—道三作 上絵五彩水注 一箇」『教育秋田』第172号
1963. 12. 伊藤郷人「『館』私考・出土陶土器による館の性格と構造と集落の研究（第一）」『秋田考古学』第23号 秋田考古学協会
1964. 2. 秋田県文化財保護協会「表紙解説 灰釉牡丹文瓶子」『出羽路』第22号
1964. 2. 古宇田景一「亀田織、楯岡焼、稲庭和紙を見て」『出羽路』第22号 秋田県文化財保護協会
1964. 7. 嵯峨勘左衛門「心像に於ける運七窯跡発見について」『秋田考古学』第24号 秋田考古学協会
1964. 7. 小野正人「陶片と城館」『秋田考古学』第24号 秋田考古学協会
1965. 5. 小野正人「船越水道の陶片」『秋田考古学』第25号 秋田考古学協会
1965. 11. 小野正人「鉾山と陶窯」『出羽路』第28号 秋田県文化財保護協会
1966. 5. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財（工芸品）—緑園作秋田万古蓮急須—」『教育秋田』第202号
1966. 8. 秋田県教育委員会「秋田県の文化財（工芸編）—黄瀬戸小皿 二個」『教育秋田』第205号
1967. 5. 小野正人「修験道と埋壺」『秋田考古学』第26号 秋田考古学協会
1967. 5. 小野正人「五城目焼のこと—中世産業への仮説—」『出羽路』第33号 秋田県文化財保護協会
1967. 5. 野添憲治「檜山焼きの歴史」『出羽路』第33号 秋田県文化財保護協会
1970. 6. 石田吉四郎「新発見の古九谷皿」『出羽路』第42号 秋田県文化財保護協会
1971. 3. 竹村昌雄「“白岩焼” 見たり聞いたり記（一）」『字母連木』第1号 仙北村史談会
1971. 3. 秋田県教育委員会「秋田県の史跡—史跡 心像市道の窯跡—」『教育秋田』第206号
1972. 2. 小野正人「土崎湊陶片ものがたり」『出羽路』第46号 秋田県文化財保護協会
1972. 2. 工藤由四郎「異人館・水無焼・阿仁浦田焼」『出羽路』第46号 秋田県文化財保護協会
1972. 5. 小野正人「表紙解説—青磁竹型懸花入」『鶴舞』第24号 本荘市文化財保護協会
1972. 5. 小野正人「秋田陶芸の落穂」『鶴舞』第24号 本荘市文化財保護協会
1972. 8. 太田桃介「白岩焼—その歴史と作品—①」『「里」かくのだて』No. 1 桂の里社
1972. 11. 竹村昌雄「白岩焼 見たり聞いたり記（その二）」『字母連木』第2号 仙北村史談会
1973. 2. 佐藤宇一「小天狗 楽焼きとともに」『教育秋田』第283号 秋田県教育委員会
1973. 3. 小野正人「加賀と出羽のあいだ—日本海の陶磁の道・序説—」『秋田考古学』第31号 秋田考古学協会
1973. 3. 太田桃介「白岩焼—その歴史と作品—②」『「里」かくのだて』No. 2 桂の里社

1973. 7. 太田桃介「白岩焼—その歴史と作品—③」『「里」かくのだて』No. 3 桂の里社
1973. 7. 佐々木順三「七宝焼きとオブジェ」『教育秋田』第288号 秋田県教育委員会
1974. 2. デビッド・ヘイル「3 現代の東北の窯場 (2) 秋田県」雄山閣出版株式会社
1974. 3. 太田桃介「白岩焼—その歴史と作品—④」『「里」かくのだて』No. 4 桂の里社
1974. 8. 太田桃介「白岩焼—その歴史と作品—⑤」『「里」かくのだて』No. 5 桂の里社
1975. 3. 小野正人「陶片より見たる秋田中世史(中)—考古学と経済史の接点—」『出羽路』第55号
秋田県文化財保護協会
1975. 4. 太田桃介「白岩焼—栗沢窯と大神成窯—⑥」『「里」かくのだて』No. 6 桂の里社
1975. 7. 小野正人「陶片より見たる秋田中世史(下)—考古学と経済史の接点—」『出羽路』第56号
秋田県文化財保護協会
1975. 8. 太田桃介「白岩焼—白岩焼系の諸窯—⑦」『「里」かくのだて』No. 7 桂の里社
1976. 3. 中谷雅昭「歴史探訪⑩ 近世の史跡—院内銀山跡・心像市道窯跡・白岩焼窯跡—」『教育秋田』第320号 秋田県教育委員会
1976. 4. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料(陶磁器) 白岩焼・浮彫文壺」『教育秋田』第321号
1976. 4. 太田桃介「白岩焼—かめの造形—⑧」『「里」かくのだて』No. 8 桂の里社
1976. 5. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料(陶磁器) 道三作・赤絵楽焼茶碗」『教育秋田』第322号
1976. 6. 小野正人「秋田出土の青磁と緑釉瓷器」『陶説』279号 日本陶磁協会
1976. 8. 長谷川秀樹「雄和町白根館の出土品について」『秋田考古学』第33号 秋田考古学協会
1976. 8. 太田桃介「白岩焼—陶工の系譜—⑨」『「里」かくのだて』No. 9 桂の里社
1976. 10. 磯村朝次郎「男鹿半島における二つの民窯」『男鹿半島研究』第6号 男鹿地域研究会
1977. 1. 高野喜代一「藩営六郷窯—白磁染付の本荘焼いづこに?—」『鶴舞』第33号 本荘市文化財保護協会
1977. 4. 太田桃介「白岩焼—陶工の系譜—⑩」『「里」かくのだて』No. 10 桂の里社
1978. 1. 小野正人「菅江真澄翁と陶磁」『秋田考古学』第34・35合併号 秋田考古学協会
1978. 3. 小野正人「陶工史」『秋田県史 民俗・工芸編』秋田県
1979. 3. 藤原茂「仙北の栗沢窯と大神成窯」『秋田県立博物館研究報告』第4号 秋田県立博物館
1979. 3. 秋田県立博物館『秋田県立博物館収蔵資料目録—美術・工芸』
1979. 3. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料(考古) 佐竹氏の瓦」『教育秋田』第356号
1979. 7. 渡辺為吉『白岩瀬戸山(復刻版)』翠楊社
1979. 11. 小野正人『秋田陶芸夜話』加賀谷書店
1980. 6. 三田富子「雪炎に咲く北国のやきもの 秋田県」『探訪日本の陶芸』12 株式会社小学館
1981. 7. 南外村教育委員会『大畑窯跡発掘調査報告書』
1981. 11. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料(陶磁器) 増田焼・染付山水文水指」『教育秋田』第388号
1982. 3. 庄内昭男「秋田市飯島穀丁出土の中世遺物について」『秋田県立博物館研究報告』第7号

秋田県立博物館

1982. 4. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料（陶器） 檜岡焼・すず」『教育秋田』第393号
1982. 4. 武田孝義「能代地方における中世陶磁と茂谷沢窯の諸問題」『能代山本地方史研究』創刊号
能代山本地方史研究
1982. 8. 庄内昭男「中山焼の窯跡調査」『博物館ニュース』No.35 秋田県立博物館
1983. 11. 木崎和広「八橋人形」『秋田の民芸』 秋田魁新報社
1983. 11. 相川栄三郎「中山人形」『秋田の民芸』 秋田魁新報社
1983. 11. 佐藤正「秋田焼」『秋田の民芸』 秋田魁新報社
1983. 11. 佐藤正「檜岡焼」『秋田の民芸』 秋田魁新報社
1983. 11. 鈴木実「白岩焼」『秋田の民芸』 秋田魁新報社
1983. 11. 雄物川町総務課「郷土資料館から展示物紹介⑦—深井焼—」『広報 雄物川』No.333号
1984. 1. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料（考古） 秋田市飯島穀丁から出土した陶磁器」『教育秋田』第414号
1984. 3. 日野久「平鹿郡大森町劔花、鹿島神社出土の珠洲系陶器」『秋田考古学』第38号 秋田考古学協会
1984. 9. 庄内昭男「秋田市穀丁出土の中世遺物」『開館10周年記念 秋田県立博物館10年のあゆみ』
秋田県立博物館
1985. 2. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料（工芸） 栗沢焼と注口付甕」『教育秋田』
第427号
1985. 3. 能代市教育委員会『金山館発掘調査概報』
1985. 3. 濱田淑子「東北のやきもの」『日本の伝統工芸』1 株式会社ぎょうせい
1985. 4. 秋田県教育委員会「秋田県立博物館収蔵資料（工芸） 自楽亭道入作「色絵皿・湯呑」」
『教育秋田』第429号
1985. 4. 若松鉄四郎「能代市・山本郡出土の須恵系中世陶」『能代山本地方史研究』3号 能代山本
地方史研究会
1986. 3. 栗沢光男・熊谷太郎・高橋忠彦「秋田県内の珠洲系陶器資料」『研究紀要』第1号 秋田県
埋蔵文化財センター
1987. 2. 武田孝義「表紙写真解説—珠洲系の播鉢（十五世紀）」『能代山本地方史研究』4号 能代
山本地方史研究会
1987. 4. 芹沢長介「東北地方の近世陶器」『東北の近世陶器』 東北陶磁文化館
1989. 3. ニッ井町教育委員会「考古ニュース—エヒバチ長根窯跡の窯跡と遺物確認」『月刊考古学
ジャーナル』No.302 ニュー・サイエンス社
1989. 8. 能登谷宣康「大曲市蛭川遺跡より採集された遺物について」『研究紀要』第4号 秋田県埋
蔵文化財センター
1989. 9. 秋田市教育委員会「考古ニュース—秋田市寺内で近世窯跡を確認」『月刊考古学ジャーナ
ル』No.309 ニュー・サイエンス社
1990. 3. ニッ井町教育委員会『エヒバチ長根窯跡・大川口館跡・烏野遺跡』ニッ井町埋蔵文化財調

査報告書第1集

1991. 3. 滝沢滋「由利郡の唐津焼」『鶴舞』第61号 本荘市文化財保護協会
1991. 3. 秋田城跡発掘調査事務所『寺内焼窯跡―寺内小学校建設に伴う近世陶磁器・瓦・煉瓦窯跡の発掘調査―』秋田市教育委員会
1992. 1. 畑野栄三著『全国郷土玩具ガイド』1 株式会社婦女界出版社
1992. 2. 南外村教育委員会「考古ニュース―桧山腰遺跡で中世陶器窯跡を確認」『月刊考古学ジャーナル』No.343 ニュー・サイエンス社
1992. 3. 長山幹丸「南外村中世窯跡「桧山腰遺跡」発掘について」『出羽路』第104号 秋田県文化財保護協会
1992. 3. 南外村教育委員会『大畑・桧山腰窯跡発掘調査報告書』
1992. 10. 佐藤武「表紙によせて―須恵四耳壺」『鶴舞』第64号 本荘市文化財保護協会
1993. 4. 河北新報社「秋田」『炎の芸術・東北の窯』
1993. 10. 長山幹丸「南外村大畑・桧山腰窯跡を発掘して」『北方風土』第27号 北方風土社
1993. 11. 宮本康男「白岩焼と釉」『博物館ニュース』No.94 秋田県立博物館
1994. 3. 日野久「日本出土の貿易陶磁情報集成 秋田県」『日本出土の貿易陶磁』東日本編1 国立歴史民俗博物館
1994. 5. 宮本康男「白岩焼と釉〈鉄釉〉」『博物館ニュース』No.96 秋田県立博物館
1994. 11. 宮本康男「地方の焼き物の特徴を見るために」『博物館ニュース』No.98 秋田県立博物館
1997. 2. 小松正夫「中世秋田城の行方―清水岡の考古学的知見から―」『生産の考古学』同成社
1997. 3. 栗澤光男「秋田県出土の珠洲系陶器資料集成(上)」『研究紀要』第12号 秋田県埋蔵文化財センター
1997. 3. 磯村亨「男鹿市祓川Ⅰ遺跡出土の中世陶器―特に越前・珠洲系陶器について―」『研究紀要』第12号 秋田県埋蔵文化財センター
1997. 3. 高橋学「近世蔵骨器の一例―大森町本郷家墓地の事例―」『研究紀要』第12号 秋田県埋蔵文化財センター
1997. 6. 櫻田隆・利部修「秋田県の貿易陶磁器」『東北の貿易陶磁器』日本貿易陶磁研究会
1998. 8. 秋田県立博物館「企画展「秋田やきもの今昔」」『博物館ニュース』No.113
1998. 9. 秋田県立博物館「秋田やきもの今昔」『教育あきた』第590号 秋田県教育委員会
1998. 12. 羽後町歴史民俗資料館『堀内焼 特別展図録』
1999. 3. 栗澤光男「秋田県出土の珠洲系陶器資料集成(下)」『研究紀要』第14号 秋田県埋蔵文化財センター
1999. 3. 由利町教育委員会『小坂下瓦窯跡―町道『前郷蟹沢線』道路改良工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書―』由利町文化財調査報告書第9集
1999. 11. 佐藤和夫「堀内焼考」『羽後路』No.4 秋田県文化財保護協会羽後町支部
2000. 3. 秋田県教育委員会『洲崎遺跡―県営ほ場整備事業(浜井川地区)に係る埋蔵文化財発掘調査報告書―』秋田県文化財調査報告書第303集
2000. 3. 増田町教育委員会『焼山焼窯跡―秋田県平鹿郡増田町に所在する近世窯跡の発掘調査概報

一』

2000. 7. 秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室「新指定の秋田県指定文化財について」『出羽路』第127号 秋田県文化財保護協会
2000. 12. 秋田県広報課「秋田紀行 中山人形の工房を訪ねて」『フロムあきた』第4号
2002. 2. 秋田市教育委員会『藩校明德館跡―市街地再開発事業に伴う発掘調査報告書―』
2002. 9. 五十嵐一治「秋田県観音寺廃寺跡の調査」『貿易陶磁研究』No.22 日本貿易陶磁研究会
2003. 3. 高橋学「滑石製石鍋と山茶碗―雄勝町館堀城跡出土の事例から―」『研究紀要』第17号 秋田県埋蔵文化財センター
2003. 7. 伊藤武士「3 出羽のかわけ―(2) 出羽北部―秋田県―」『中世奥羽の土器・陶磁器』高志書院
2003. 7. 高橋学「3 出羽の陶器生産―(1) エヒバチ長根窯跡」『中世奥羽の土器・陶磁器』高志書院
2003. 7. 高橋学「3 出羽の陶器生産―(2) 大畑窯跡・桧山腰窯跡」『中世奥羽の土器・陶磁器』高志書院
2004. 9. 小野正敏「発掘陶磁器からみた脇本城」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 工藤直子「小鹿嶋 脇本城跡―海を見下ろす館―」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 山口博之「出羽南半の様相」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 泉 明「男鹿半島の城館」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 播磨芳紀「桧山城跡と能代湊」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 伊藤武士「秋田市後城遺跡・湊城跡―秋田湊と湊安東氏の城館―」『海と城の中世』東北中世考古学会
2004. 9. 高橋学「秋田県館堀城跡と出土陶磁器―成立期の状況を中心に―」『貿易陶磁研究』No.24 日本貿易陶磁研究会
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り① 三温窯(五城目町)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り② 松岡焼柏容窯(湯沢市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り③ 大炎窯(大館市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り④ 海鵜の郷(象潟町)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑤ 倉田窯(西目町)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑥ 麻野陶工房(大曲市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 2. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑦ 朴瀬窯(能代市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 3. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑧ 白岩焼和兵衛窯(角館町)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 3. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑨ 須恵沢窯(秋田市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 3. 秋田魁新報社「窯 県内 土と炎の工房巡り⑩ 幸炎窯(秋田市)」『夕刊 秋田魁新報』
2005. 3. 秋田県教育委員会『東根小屋町遺跡―秋田県教育・福祉複合施設整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書―』秋田県文化財調査報告書第387集